

社会・地理歴史・公民における一人一台端末を活用した授業案

校種・学年 分野（科目）	公民（公共）	単元名	B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち （2）主として政治に関わる事項
-----------------	--------	-----	--

育みたい社会的事象について 調べまとめる技能	一人一台端末活用の効果	使用するアプリ
【情報を読み取る技能】 ・模擬選挙に関わる情報を読み取り、政策を比較し自分の意見をまとめる。 ・地域社会の課題に関する情報などを収集し、読み取って考察し、政策としてまとめる。	・Google classroom から資料等を配信し、共有することで学び合いを促進する。	・Google classroom ・Jamboard ・WEB サイト、RESAS

★一人一台端末を活用する場面

授業の概要	実際の選挙をイメージして何を規準に投票するとよいか、政策を比較し、協働して考察する。また、地域の課題について調べ、他者と協働して政策を立案・提案することを通して、政治に参加することの重要性について理解を深める。	
	学習内容・活動	一人一台端末の活用ポイント
	1時間目 ○候補 A~D の政策を確認し、それぞれの政策を、「景気」、「社会保障」、「教育」、「雇用・労働」、「エネルギー・環境」のカテゴリーに分ける。 ・生徒によってカテゴリー分けの視点が異なることも考えられる。 ○候補者の政策を点数化する。 ・カテゴリーを優先度の高い順の記入する。 ・各候補の政策を点数化し、候補者ごとに政策の合計点を算出する。 ○候補者を一人選ぶ。 ・算出した点数をもとに、投票したい候補者を一人選ぶ。 ・選んだ理由（重視した政策や実現して欲しい社会）を記入し、グループ内で発表する。 ○振り返り ・他者の発表を聞いて、共感できた内容を記入する。 ・自分の選択を、財源、世の中のニーズ等の視点で振り返る。 ○投票 ・候補 A~D の中から1名を選び、投票する。 ・当選者の政策を確認する。	・課題は、Google classroom で配布、回収する。 ・Jamboard を各生徒に配布する。 ・Jamboard のコピー機能、背景の設定機能を活用する。
	2時間目 ○地域の課題について考察する。 ・グループで地域の課題について話し合う。解決したい課題を一つ決め、課題に関わる情報を集める。 ○課題を解決するための政策をグループで立案・提案する。 ・収集した情報を読み取って、考察・構想し、発表する。	・投票はオンラインではなく、紙で行う。 ・Jamboard をグループに配布する。 ・Jamboard で意見を出し合う。 ・市町村HPやRESASなどを活用する。

QJamboard のイメージ

【1時間目】

立候補者一誰がどんな政策を訴えているか確認しよう

候補A	候補B	候補C	候補D
A①地方の魅力を発信して観光客を呼び込み、地域経済の活性化を日本の活気に A②保育園を増設して女性の社会参画を促進 A③高齢者スポーツ・体力向上を推進、要介護人口を削減 A④モノづくりを担う若い世代の技能者・職人育成 A⑤原発稼働を進めて二酸化炭素排出量50%削減をめざす。	B①消費税を5%に戻して、購買意欲を高め、経済を活性化 B②すべての人に最低限の年金を保障 B③返済しなくてよい奨学金制度を創設 B④地域ごとに自然エネルギーを活用し目標を促進 B⑤希望するすべての労働者を正規雇用化	C①原子力発電は全廃 C②全ての高校の授業料を無償化 C③正規・非正規雇用の同一労働・同一賃金を実現 C④障がいをもつ人の資格取得機会・費用を支援 C⑤一定所得以下の世帯の税率を軽減し、消費拡大・経済活性化	D①起業を促進し、雇用を創出 D②高校生・大学生の留学費用を補助し、グローバルな人材を育成 D③毎週人は年金を減額し、社会保障の費用を削減 D④原発を推進し、企業のエネルギーコストを削減 D⑤日本の技術の海外輸出を促進し、経済を活性化

政策をカテゴリー分けしてみよう！

景気	社会保障	教育	雇用・労働	エネルギー・環境
C⑤一定所得以下の世帯の税率を軽減し、消費拡大・経済活性化 A④地方の魅力を発信して観光客を呼び込み、地域経済の活性化を日本の活気に B⑤消費税を5%に戻して、購買意欲を高め、経済を活性化 D⑤日本の技術の海外輸出を促進し、経済を活性化	A②保育園を増設して女性の社会参画を促進 D③毎週人は年金を減額し、社会保障の費用を削減 C⑤障がいをもつ人の資格取得機会・費用を支援 A③高齢者スポーツ・体力向上を推進、要介護人口を削減 B②すべての人に最低限の年金を保障	B③返済しなくてよい奨学金制度を創設 D②高校生・大学生の留学費用を補助し、グローバルな人材を育成 C②全ての高校の授業料を無償化	B⑤希望するすべての労働者を正規雇用化 A④モノづくりを担う若い世代の技能者・職人育成 D④起業を促進し、雇用を創出 C③正規・非正規雇用の同一労働・同一賃金を実現	B④地域ごとに自然エネルギーを活用し目標を促進 A⑤原発稼働を進めて二酸化炭素排出量50%削減をめざす。 D④原発を推進し、企業のエネルギーコストを削減 C①原子力発電は全廃

優先してほしいカテゴリーを記入しよう

	候補A	候補B	候補C	候補D
高	景気 5点×3 = 15点	-5点×3 = -15		
優先度				
低				
合計				

点数をつけよう！

①各カテゴリーの政策
 ・必ず実現してほしい・・・5点
 ・どちらかといえば実現してほしい・・・3点
 ・やめてほしい・・・-3点
 ・絶対にやめてほしい・・・-5点
 ・該当なし・・・0点

②カテゴリーの優先度が
 ・1位・・・3
 ・2位・・・2
 ・3・4位・・・1
 ・5位・・・0.5

候補者を一人選ぼう！

○私が選んだのは、 候補

○選んだ理由は（重視した政策や実現して欲しい社会）

他者の発表を聞いて、共感できた意見を記入しよう！

以下の視点で、自分の考えを振り返ろう！

- ・財源は確保できる？
- ・困っている人を救える？
- ・世の中のニーズに合っている？
- ・実現する為の具体的な手段は？

【2時間目】

私たちの町の課題は

若者の流出

公共交通機関の遅滞・便数の減少

商店街の活性化

短命・不健康

A班

私たちが提案する政策は

A班